

本部研修会

平成 26 年 12 月 3 日(水)
徳島グランヴィリオホテル
受講者：106 名



平成26年度3回目となる本部研修会が、平成26年12月3日、徳島グランヴィリオホテルにおいて、二部構成にて開催されました。

第1部

中古住宅は新築時の品質や性能の違いに加え、その後の維持管理や経年劣化の状況によって、物件ごとに品質や性能に差があることから、購入に当たって消費者は不安を感じています。

また、中古住宅市場は、これまでの「作っては壊す」消費型から「いいものを作りきちんと手入れを行い、長く大切に使う」ストック型への転換が図られており、住宅診断士が目視を中心とした現況調査を行い、建物の劣化状況や欠陥の有無、改修すべき箇所やその時期等を客観的に診断する「インスペクション(住宅診断)」のニーズが高まっています。

そこで、四国四県の宅建協会で組織する、四国中古住宅流通促進事業協議会(通称：四国連携)が取り扱う、住まいの安心サービスパックの内容(建物検査・シロアリ調査・履歴情報)及び売買・リフォームセット保険について、インスペクション実施機関より講師をお招きし、各担当者に説明していただきました。

第2部

昨今の不動産業においてインターネットやメールは、欠かすことのできない重要な営業ツールとなっておりますが、その活用方法により効果は全く違ってきます。物件を不動産ポータルサイトに登録したり、自社ホームページに物件情報を掲載しても、反響が少ないと悩まれている方も少なくありません。

このような状況に鑑み、まず、予てより会員の皆様から要望のありました、11-23.comへの物件登録方法について、小西流通情報委員が、実際

にパソコンに情報を入力しながら説明させていただきました。

その後、石部氏から、反響が得られる物件登録のテクニックやコツを、前田氏からはアクセスが伸び、成約につながりやすいホームページの運用について、それぞれ実体験に基づき熱く語っていただきました。

研修テーマ・講師

第1部

インスペクション(住宅診断)について

(株)シーエムシー一級建築士事務所

代表取締役 大石正美 氏

住宅長期保証支援センター 鈴森素子 氏

住宅保証機構(株) 大内雄志 氏

第2部

①パソコンによる11-23.comへの物件登録について

小西孝英 流通情報委員長

②不動産におけるITの活用術について

(株)大万不動産 代表取締役 前田孝教 氏

(有)石部宅建 代表取締役 石部貴之 氏



講師の方々